

(社福)こまつ育成会 サービスセンターいとまち児童発達支援プログラム

作成日

法人(事業所)使命		私たちは、障がいのある人が、人としての尊厳と権利が守られ、地域の中で安心して、豊かな人生を歩むことができるよう、自立に向けた支援に努めます。	
支援指針		<ol style="list-style-type: none"> 1. 常に利用者の立場に立ってサービスを提供します 2. 笑顔を忘れず、利用者の人格人権を尊重したサービスを提供します 3. 安心安全信頼のサービスを提供します 4. 技術の向上に努め、質の高いサービスを提供します 	
営業時間等		午前9時00分から午後5時00分まで ※休業日:第5土曜日・日・祝日、8/14~16、 12/29~1/3	送迎実施の有無(※) あり なし
支 援 内 容			
本人 支 援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○毎回の体調・気分の把握(心身の健康管理) ○視覚的に写真や絵などを使い具体的に表示(構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援) ○ソーシャルスキルトレーニング(SST)、応用行動分析(ABA)などによる身体的・精神的・社会的支援 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○微細運動(はさみ、ビーズ通しなどの手先を使う) ○姿勢保持(興味・集中を促す) ○粗大運動(階段の上り下りなど) 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○天気、日付・曜日、季節の把握と確認 ○療育時間内の活動を示すタイムテーブルの確認(時間の認知形成) ○制作活動 ○道具や玩具を用いる(空間把握の認知形成) ○感覚、認知の偏りに対する理解 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○課題全体をとおしてのやり取り ○個人に応じた読み書き ○ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○毎回のかかわりで自尊心を高める・認める(信頼関係・形成) ○役割分担のある遊びなどの協同遊び(見立て遊び、ごっこ遊び、一人遊び、並行遊び) 	
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ○こどもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ○家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助 ○きょうだいへの相談援助等 ○子育てや発達等に関する情報提供 	
移行支援		○こども園や利用児童の支援にかかわる関係機関等での児童の心身の状況や生活環境等の情報共有のための連携	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ○こども園等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取組 ○保健師、医療機関等、発達支援センター、相談支援事業所、他の障害児通所支援事業所との情報連携や調整等の取り組み 	
職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ○支援の質を高めるため、職員の知識・技術の向上を目的に、研修の機会の確保と取得意欲の喚起 ○職員間で事業所内の問題や課題について共通理解を深め、協力して改善に努めることができる体制づくりの推進 	
主な行事等		季節に応じた制作活動 等	

※ 原則、個別療育で親子同伴でのご利用となります。

(社福)こまつ育成会 サービスセンターいとまち放課後等デイサービス支援プログラム

作成日

法人(事業所)使命		私たちは、障がいのある人が、人としての尊厳と権利が守られ、地域の中で安心して、豊かな人生を歩むことができるよう、自立に向けた支援に努めます。				
支援指針		<ol style="list-style-type: none"> 1. 常に利用者の立場に立ってサービスを提供します 2. 笑顔を忘れず、利用者の人格人権を尊重したサービスを提供します 3. 安心安全信頼のサービスを提供します 4. 技術の向上に努め、質の高いサービスを提供します 				
営業時間等		午前9時00分から午後5時00分まで ※休業日：第5土曜日・日・祝日、8/14～16、12/29～1/3	<table border="1"> <tr> <td>送迎実施の有無</td> <td>あり</td> <td>なし</td> </tr> </table>	送迎実施の有無	あり	なし
送迎実施の有無	あり	なし				
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○健康状態の把握(体調確認等) ○健康の増進(食事、排泄など基本的な生活リズムを身につける支援、食育活動、姿勢保持などの支援) ○基本的な生活スキルの獲得(身のまわりを清潔にして、食事や衣類の着脱等、生活に必要な基本的技能を獲得できるような支援) ○構造化等により生活環境を整える(生活の中で様々な遊びを通して学習できるような環境を整える。また、障害の特性に配慮し、時間や空間を利用者に分かりやすく構造化する。) 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上(バランスボール、トランポリン教室等で、姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、筋力の維持・強化) ○保有する感覚の活用(保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう遊び等を通して支援する。) ○感覚と特性(感覚や認知の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援) 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○一日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成 ○粘土等による物質の変化と感覚の認知形成 ○ブロック遊びによる空間把握の認知形成 ○季節の変化への興味等の感性形成のための外出・行動 ○数量・大小・色等の習得(数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のための支援) ○認知の偏りへの対応(個々の特性に配慮し、入ってくる情報を適切に処理できるよう支援する。こだわりや偏食に対する支援。) ○行動障害への予防及び対応(感覚や認知の偏り、コミュニケーションの難しさから生ずる行動障害の予防と適切行動への対応の支援) 				
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○受容言語と表出言語の支援(言葉や文字等を使って相手の意図を理解したり(受容)、自分の考えを伝える(表出)支援) ○人との相互作用によるコミュニケーションの能力の獲得(それぞれに配慮された場面での人との相互作用を通して、コミュニケーション能力向上のための支援) ○指差し、身振り、サインなどの活用(指差し、身振り、サインなどを用いて環境の理解と意思の伝達ができるよう支援する) ○コミュニケーション機器の活用(絵カード等のコミュニケーション手段を選択・活用し、環境の理解と意思伝達ができるよう支援) ○音声、文字等のコミュニケーション手段の活用(多様なコミュニケーション手段を活用し、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援する) 				
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○アタッチメント(愛着行動)の形成(人間関係の意識と身近な人と親密な関係を基盤とした、周囲の人と安定した関係を形成するための支援) ○模倣行動の支援(遊び等を通じて人の動きを模倣することで、社会性や対人関係の芽生えを支援する) ○感覚運動遊びから抽象遊びへの支援(感覚や運動機能の遊びから、見立て遊びやごっこ遊び等の抽象遊びを通して徐々に社会性の発達を支援) ○一人遊びから共同遊びへの支援(一人遊び・並行遊び・ルールを守って遊ぶ共同遊びを通して徐々に社会性の発達を支援) ○自己の理解とコントロールのための支援(できること出来ないこと等自分の行動の特徴を理解し、気持ちや情動の調整ができるよう支援) ○集団への参加への支援(集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるように支援する) 				
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ○こどもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助の実施 ○家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助の実施 ○レスパイトや就労等の預かりニーズに対応するための支援 ○きょうだいへの相談援助等の支援 ○子育てや障害等に関する情報提供 					
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ○具体的な移行又は将来的な移行を見据えて支援目標や支援内容を設定しての本人への発達支援 ○進路や移行先の選択についての本人や家族への相談援助や移行に向けての様々な準備の支援 ○こどもの障害特性等を踏まえた一貫した支援を行うため、併行利用先や相談支援専門員、学校等とこどもの状態や支援内容等についての情報共有や支援内容等の擦り合わせを行う等の連携・支援の取り組み ○地域の類似施設や地域住民との交流 					

地域支援・地域連携	<p>○こどもが通う学校等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取り組み</p> <p>○こどもが利用する相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、他の障害児通所支援事業所との生活支援や発達支援における連携の取り組み</p>
職員の質の向上	<p>○支援の質を高めるため、職員の知識・技術の向上を目的に、研修の機会の確保と取得意欲を喚起します。</p> <p>○職員間で事業所内の問題や課題について共通理解を深め、協力して改善に努めることができる体制づくりを推進します。</p>
主な行事等	季節ごとの行事、誕生会、調理実習、制作、社会体験、防災教室、交通安全教室 等